

事前評価調書

I 事業概要																								
事業名	交通安全施設等整備事業（視距改良）																							
地区名	一般県道白沢八幡線																							
事業箇所	知多郡阿久比町大字白沢地内																							
事業のあらまし	本路線は、阿久比町から佐布里池をとおりの知多市の市街地を結ぶ地域の幹線道路である。本区間は前後に比べて特に道路幅が狭く、また、カーブも多いため、見通しが悪く対向車が来るとよける場所がないため、非常に危険な区間である。道路を広げることにより、対向車とのすれ違いが出来、かつ見通しをよくすることにより、視距改良の対策を行うものである。																							
事業目標	【達成（主要）目標】 道路拡幅による視距改良をする。 【副次目標】 （必要に応じて記載する） なし																							
事業費	事業費		内訳																					
	0.45億円		■工事費0.32億円、■用補費0.10億円、■その他0.03億円																					
事業期間	採択予定年度	平成25年度	着工予定年度	平成25年度	完成予定年度	平成26年度																		
事業内容	歩道設置 L=220m w=8.0m																							
II 評価																								
①事業の必要性	1) 必要性	道路拡幅による視距の確保が必要。																						
	判定	A	A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。 【理由】 安心、安全な自動車環境整備																					
②事業の実効性	1) 事業計画	事業計画及び実績 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td style="text-align:center">←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td style="text-align:center">←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事 ・視距改良工</td> <td></td> <td style="text-align:center">←→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="2" style="text-align:center">0.45</td> </tr> </tbody> </table> ※事業費について、今後5年間分の事業費と、それ以降の残事業費を記載する。							H25	H26	工種区分	調査・設計	←→		用地補償	←→		工事 ・視距改良工		←→	事業費（億円）		0.45	
			H25	H26																				
工種区分	調査・設計	←→																						
	用地補償	←→																						
	工事 ・視距改良工		←→																					
事業費（億円）		0.45																						
2) 地元の合意形成	地元からは整備要望が強く、地元の合意形成は容易になされる。																							
判定	A	A：事業計画の実効性が期待できる。 B：事業計画の実効性が期待できない。 【理由】 無理のない資金計画となっている。 地元の合意形成も容易である。																						
III 対応方針																								
事業実施	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。																							

IV 事後評価実施の有無と主な評価内容

■対象（事業完了後5年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

【主な評価内容】

整備による周辺交通の変化(交通量、事故内容、件数)